

入学式 式辞

ようやく春が訪れ、生命の息吹が感じられる季節となってまいりました。

本日、ここに平成三十年度入学式を挙行できますことは、この上ない喜びであります。

入学生のみなさん。ご入学、おめでとうございます。

全教職員を代表して、心からお祝い申し上げます。そして、これまでみなさんを支え成長を見守ってこられたご家族のみなさまにも、衷心よりお慶びを申し上げます。

また、ご来賓の皆さまにおかれましては、年度初めの大変お忙しい中、ご臨席賜り、誠にありがとうございます。

ただいま、大学院二人、大学三一六八人、短期大学部一九二人、計五百十人の入学を許可いたしました。

みなさんは、今から、兵庫大学・兵庫大学短期大学部の学生です。今日という日は、自らの進路をたくましく切り拓くための、成長の第一歩を刻んだ日でもあります。皆さんが兵庫大学・兵庫大学短期大学部で実り豊かな学生生活を築かれることを期待しています。

さて、本学の母体である学校法人睦学園は、大正十年、聖徳太子薨去千三百年を記念して創立された「太子日曜学校」が始まりとなっています。時代は第一次世界大戦後の不況や、関東大震災による天災など、混乱の時期でもありました。そのような中で、教育の大切さを願い作られた学校であります。

短期大学は、幼児教育を担う教員養成を行なうために、昭和二十九年に設置された幼稚園教員養成所が前身となっています。昭和二十九年というと、第二次世界大戦が終わり、混乱した社会も落ち着きを取り戻し始めた、そのような時期です。「人を育てる」という一貫した思いは、現在も受け継がれ、保育科におきましては、六十三年の伝統を持っています。

四年制の大学は、地元からの強い要請を受け、平成七年に設置されました。開学以来、二十三年の間に三つの学部と一つの研究科を増設し、現在は、大学院一研究科、大学四学部、短期大学は二学科からなる総合大学として、発展を遂げています。その間、約三万五千人もの学生が本学を巣立って社会の第一線で活躍しています。

このような伝統の中で、本学が大切にしているのが、建学の精神です。

建学の精神とは、大学を設立する際、どのような目的で大学を創るのか、そして、どのような学校にしたいのかという思いを明示したものです。本学の建学の精神は、聖徳太子の「十七条憲法」第一条の「和を以て貴しと為す」に示された「和」です。自分の心を大切にしながら、他者の心も大切にす、他者の思いを受け入れることを説いています。一言で表現すれば、「互いを尊び互いを活かしあう」ということです。

この考えは、本学の長い伝統の中で、変わらずに受け継がれてきました。「和」の精神を大切にしながら、さまざまな新しい取り組みに挑戦し、自らの未来を切り拓く力を養って頂きたいと思えます。

建学の精神への理解を深めることと共に、在学期間中に、みなさんに身につけていただきたいのが「人間力」と「応用力」です。「人間力」とは、社会で生きるための土台となる力です。人間性を磨く上で、今お話しした建学の精神は大きな力になってくれるはずで。

「応用力」とは、身につけた知識や技能を生涯に亘って更新する力です。さまざまな事象へ問題意識を持ち、正しく物事を捉えるには、教養や専門的知識が不可欠です。しかしながら、めまぐるしく変化する社会の中で、知識や技能は常に進歩し続けています。だからこそ、身につけた知識や技能を常に更新し続けながら、様々な事柄へ適切に対応できる人になってほしいと思えます。

今、私からは皆さんへ、本学での学びの中で、建学の精神を理解し、人間性と応用能力を高めていただくべきこととお話ししました。そうすることで皆さんは、人の気持ちに寄り添う温かい心を大切に、高度な専門技能を併せ持った人材として、社会で活躍する準備が整うはずで。本学では、そうした人材の育成を社会にお約束する言葉として、「ありがとうのプロフェッショナルへ。」という言葉掲げています。この言葉を、入学式に当たって、皆さんに贈ります。

「ありがとう」に
あふれる人生を送ってほしい、
それが私たちの願いです。

あらゆることに感謝の念を抱きながら、
仕事をさせていただくこと。
他者にこころを寄せ、
おたがいに認め合い大切にしあうこと。
そして、他者とおたがいに譲りあい、助けあうこと。

すると、やがてあなた自身が
「ありがとう」という感謝の言葉を
いただくことができる専門家となります。
それこそが、私たちが目標とする
“ありがとうのプロフェッショナル”なのです。
私たちはあなたの一生を支える力を育みます。

生きる力に変わる学びを、あなたに。

これが「ありがとうのプロフェッショナルへ。」という言葉に込められた思いなのです。
今日、新しい学生生活がスタートします。勉強はもちろん、クラブ活動やボランティア
活動などにも積極的に参加し、仲間と共に努力し、支えあい、分かち合う経験をたくさん
していただきたいと思います。人と人との繋がりや人の心の温かさを通して、人間性を養
って頂きたいと思います。

皆さんが学生生活を送られる間にも、社会はめまぐるしく変化していきます。世の中の
動きを敏感に感じ取り、色々な事柄にチャレンジし、大きく成長してください。みなさん
が、こころ豊かな、充実した学生生活を送られることを念じまして、式辞といたします。

平成三十年四月三日

兵庫大学・兵庫大学短期大学部

学長 河野 真